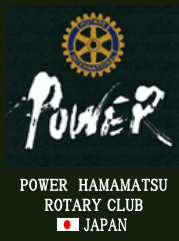


国際0-列-第2620地区
静岡第5グループ



週報 パワー浜松ロータリークラブ

クルクルまわそうロータリー

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ/第 2620 地区ガバナー 浅原諒蔵 /会長 加藤ひとみ /幹事 高部光司
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松内 Tel:053-452-0800
Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp
創立：2002年10月22日 認証伝達式：2003年4月29日 スポンサークラブ：浜松中RC



第920回例会1月17日(火)AM7:30~8:30

- 会場：オークラクトシティホテル浜松 3階 チェルシーの間
- 司会：中野雄介 池谷公孝
- 点鐘：加藤ひとみ ■週報：三枝潤也
- ロータリーソング：「それこそロータリー」（※音楽のみ）
- ゲスト：ドキュメンタリー映画監督 笠井千晶様
米山記念奨学生 陳俊達さん

出席報告/スマイル報告

会員数 68名 (内出席免除会員 1名)
出席数 54名 出席率 80.60%

スマイル提出者氏名掲載
加藤ひとみ会長・高部光司幹事長 (共同提出)、公共イメージ委員会一同、
原田道子さん、金山土州さん

会長挨拶

皆さまおはようございます。

今日は、阪神淡路大震災から28年目の日だそうです。だいぶ時が過ぎてしまいましたが、当時のことは覚えています。また、本日の卓話は、元報道記者で映画監督の笠井千晶様に「東日本大震災後の取材を通じて」というテーマでお話をいただきます。11年前の3月11日の出来事、大地震は浜松でも揺れましたし、その日のテレビなどの報道で直後の火災、そして津波の映像を何度も見て、非常なショックを受けた経験は私だけではなく、ここにいらっしゃる皆様方も当然共有されていることと思います。

当時は、パワー浜松の有志メンバーで石巻市の被災者の方々に餃子等をふるまうなどの応援活動もしたりしましたが、早いもので今年の3月にはもう12年目となります。10年ひと昔とよく言われますが、震災後の復興はどうかといえば、原発も含め、物的にも元には戻らないものがあり、お亡くなりになった方は生き返りませんし、その間の被災者の方の生活、心の傷も簡単に癒えるものでもありません。

このことは、東日本大震災に限らず、先の大戦の経験、阪神淡路大震災、台風などで被災された方々、皆心に大きな傷を負うこととなったと思いますし、これから来る、南海トラフ地震でも同様のことがおこるのだと容易に予想できます。



委員会報告

- ゴルフ同好会 鈴木亮さん/2月19日(日)浜松CCで7時18分スタートです!ご参加ください。

議事

ドキュメンタリー監督でノンフィクション作家の笠井千晶さんをお招きして、「東日本大震災後の取材を通じて ~LIFE 映画化の想い~」と題した卓話が行われました。

静岡放送、中京テレビの報道記者を経て、現在はドキュメンタリー映画の監督をされている笠井千晶さんは、東日本大震災にまつわる取材経験や、現地被災した方々との交流、経験を通して感じられた想いを語られました。

笠井さんは、福島で風評被害に遭う方々の取材を通じた『家族写真』(3・11 原発事故と忘れられた津波)の著者で、映画『LIFE 生きてゆく』の監督です。伝えることの大切さ、奉仕の心に触れる実体験に基づいた講演活動もされています。



(担当/公共イメージ委員会)